病　院　だ よ り　　2016年7月号　第344号

発　行　昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者　昭和大学病院長　板 橋　家頭夫
編集責任者　広 報 委 員 長　中 村　清　吾
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
ＴＥＬ：03-3784-8000（代表）

昭和大学病院　検索

昭和大学病院附属東病院　検索

昭和大学病院副院長就任のご挨拶

昭和大学病院　副院長　大嶽　浩司

この度、４月１日付で昭和大学病院副院長を拝命しましたので、ご挨拶申し上げます。板橋病院長、河村東病院長のリーダーシップのもと、病院の理念である「患者本位の医療」「高度医療の推進」「医療人の育成」を推し進め、職員一人ひとりが働いていることを誇りに思えるような職場にするために尽力したいと思っておりますので、何卒ご支援ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

昭和大学の特徴といえば“チーム医療”です。チーム医療とは、医療者が診療科や職種の垣根を超えて一つのチームとなり、患者さんに最適な医療を提供することです。これを実践するにはコミュニケーションが非常に重要であると言われています。コミュニケーションとは、communis（共通の）という言葉を語源とし、他者と「共有する」ことです。

皆さんは関連する診療科や他の職種と積極的に患者さんの情報を共有していますか？特定機能病院に要求される医療レベルは高く、大変忙しいとは思いますが、その中でも時間を使って、しっかりコミュニケーションをとることによって、全体としての診療はスムーズに進み、安全性も高まります。処方を変えたことや新しい検査のオーダーを入れたこと、モニターを装着する理由などを、周りのスタッフや上級医とこまめに共有することは、よりよい診療に繋がるだけでなく、二度手間などが減って相手の時間も節約できます。また、気になることや不安なことがあった時には一人で抱えずに、勇気をもって周りの医療者と共有してください。院内みんなで常日頃から、職種の垣根を超えてお互いに報告・相談しあう文化を築いていけば、“チーム医療”はより進化していきます。

さらに広く考えると、“チーム医療”は病院を飛び出して地域に広がっていきます。昭和大学病院では医療連携室が中心となって、患者さんをご紹介いただいた地域の医療機関の先生方と診療の進捗を共有しています。それぞれの医療機関の特徴を活かし、地域一体のチームとなって患者さんによりよい医療を提供する体制のなかで、昭和大学病院は高度医療機関としての役割を果たすことを目指しています。

麻酔科の診療科長としては、高度医療の舞台となる手術麻酔、集中治療、ペインクリニックの領域で、多くの診療科、職種と連携をしながら診療をしています。本年４月に集中治療を専従とする医師を迎え、今後は手術室、ICU という場所を超え、病院全体の周術期患者・重症患者の全身管理や人工呼吸管理などで貢献していきたいと思っておりますので、こういった患者さんの管理についてご相談をいただければ幸いです。

第５回　昭和大学病院内視鏡外科セミナーに参加して

昭和大学病院　消化器･一般外科　　講師　五藤 哲

第５回昭和大学病院内視鏡外科セミナーが５月 21 日（土）、ジョンソンエンドジョンソン東京サイエンスセンターで開催されました。昭和大学病院における内視鏡外科手術の医療安全管理の一環として始まった本セミナーも、今回で５年目を迎えました。参加受講者は、消化器・一般外科、呼吸器外科、産婦人科、泌尿器科、小児外科より新入局者を中心とした医師 14 名、中央手術室より看護師 12 名、講師陣は村上雅彦副院長を筆頭に各診療科より 11 名、総勢 37 名が参加しました。受講者は、朝 9:00 から夕方まで、大動物による手術手技実習・各種内視鏡外科手術機器の使用体験など、時間を忘れ熱心に実習を行っていました。今後の内視鏡外科手術を行うにあたって、貴重な体験ができたと思います。国内の大学病院で、医療安全管理の一環として全外科系診療科を対象として同様なセミナーを行っている施設はなく、昭和大学病院として自負できる行事だと思います。これからも本セミナーが継続し、昭和大学病院における内視鏡外科手術の発展につながることを願います。

昭和大学病院鏡視下セミナー参加者集合写真

七夕ライトダウンについて　～ライトダウンする夜は、みんなが地球を想う夜。～

東京駅のライトダウン中の様子

環境省では 2003 年から地球温暖化防止のため、毎年夏至の日からクールアース・デー（７月７日）までの期間、ライトアップ施設や家庭に対して、照明の一斉消灯を呼び掛ける「CO2 削減／ライトダウン　キャンペーン」を実施しています。この取り組みは照明を消すことで地球温暖化問題について考えるきっかけ作りを目的としています。

昭和大学病院と附属東病院でも平成 28 年７月７日(木)20：00～21：00 の間、同キャンペーンに参加いたします。どうぞご理解・ご協力のほどお願いいたします。

クールアース・デーとは？

天の川を見ながら、地球環境の大切さを日本国民全体で再確認し、年に一度、低炭素社会への歩みを実感するとともに、 家庭や職場における取り組みを推進するための日です。2008 年の G8 サミット（洞爺湖サミット）が日本で７月７日の七夕の日に開催されたことを契機に、毎年７月７日がクールアース・デーと定められました。

文責：管理課

平成 28 年度統括部長会ワークショップ開催報告

平成 28 年６月３日（金）～4 日（土）の 期間、葉山ＩＰＣ生産性国際交流センターにて、平成 28 年度統括部長会主催ワークショップが開催されました。昭和大学附属病院・多職種混合で計 40 名とディレクター、ファシリテータ、スタッフ計 13 名が参加し、「昭和大学の強みを生かしてさらに発展させる（する）ためには何をすべきか？」をテーマとして、グループに分かれ、様々な意見をぶつけ合い、討論が行われました。多職種混合のワークショップのため、職種を超えた交流ができ、参加者は有意義な時間を過ごすことができました。

統括部長会ワークショップ中の様子

文責：管理課

平成 28 年度昭和大学病院・附属東病院ワークショップ開催報告

グループセッション中の様子

平成 28 年６月 17 日（金）～18 日（土）にかけて「新入院患者を増やすには」をテーマに昭和大学病院・附属東病院のワークショップを開催しました。

このワークショップは、医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師、臨床工学技士、理学療法士、医療ソーシャルワーカー、事務など病院内で働く各部門から多職種が参加し、グループに分かれて、テーマに沿った活発な討議を行います。そして討議を重ねながらお互いを知ることで「チーム医療」を構築していくことを目的としています。

グループ討議後の全体発表では、他のグループやファシリテータからの様々な意見や質問をもとに、悩みながらも討議する姿は、まさしくチームそのものでした。

また、ファシリテータの理事長や病院長など病院運営に携わっている方々と本音で語り合うことができる機会でもあり、最初は緊張していた参加者も時間の経過とともにリラックスしていました。

今回のワークショップで各グループから提案された改善策をどのようにして実現していくかは、更に検討する必要がありますが、日常業務を離れ、大学病院として何をすべきかを考える充実した２日間となりました。

文責：ｸｵﾘﾃｨﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ課

昭和大学旗が丘盆踊り大会開催のお知らせ

昭和大学旗の台キャンパスで大学の関係者と地域の方々との交流を目的とした「昭和大学旗が岡盆踊り大会」を開催します。当日は模擬店やゲームなどが催される屋台が並び、花火やスイカ割りなどが行われます。浴衣でお越しになる方も多く、毎年大変盛り上がるイベントですので、是非ご参加ください。

日時：平成 28 年 7 月 29 日(金)～30 日(土)
　　17：00～21：00
会場：昭和大学　旗の台キャンパス

昨年の盆踊り大会の様子

文責：管理課

クールビズ実施について

昭和大学では、平成 28 年 5 月 1 日(日)から 9 月 30 日(金)までの期間クールビズに取り組んでおります。
気象条件により一部変更いたしますが、室内温度は 28℃に設定させていただきます。昭和大学は一丸となって節電に取り組んでいきます。

クールビズとは？
地球温暖化の原因となる CO2 を削減するために、冷房時の室温を 28℃にしてもオフィスで快適に過ごすための様々な工夫のことです。
クールビズは、「冷房時の室温を 28℃にして、暑さを我慢する」ものではなく、「室温 28℃の環境でも、涼しい服装をしたり、カーテンやブラインドで直射日光を避けたり、扇風機を併用したりして、様々な工夫で快適に過ごそう」という取り組みです。

文責：管理課

院内コンサート報告

６月４日（土）15：00 から中央棟 1 階外来会計前で 73 回目の院内コンサートを開催いたしました。出演者のコーロ・ÁmÁ（Amazing Middle Ages）は、文字通り年を重ねてますます輝きを増す 84 歳の河村 正子さんと、還暦を迎えられた小熊 かおるさんを中心に活動されているグループです。お二人の年齢を感じさせないパワーをいただきながら、懐かしい日本の歌や往年に人気を博したミュージカルの挿入歌を一緒に口ずさみました。

また、一部と二部の休憩時間には初めての試みで、風船ショーも行いました。ピンク、白、緑色など数百個もの風船で会場は一瞬にして華やかに！終了後はすべての風船を参加者にプレゼントし、院内どこに行っても風船でいっぱいというほほえましい雰囲気に包まれました。

出演：コーロ・ÁmÁ（コーロ・アマ）
　　ソプラノ　小熊かおるさん　河村正子さん
　　バリトン　河村卓也さん
　　ピアノ　　半田桂子さん

賛助出演：ビルダージャパン（風船ショー“ネバーランド”）

曲目：第一部　＜日本の歌＞花、おぼろ月夜、茶摘み、他
　　第二部　＜ミュージカル＞見果てぬ夢、他

コンサート中の様子

参加者　81 名
職員　　19 名
ボランティア　8名

＜参加された方々の声＞

- 長い入院生活の中、夢のような 1 時間でした。涙が止まりませんでした。
- 術後の痛みも忘れるほど楽しい時間でした。素晴らしい企画だと思います。
- 心が明るくなりました。幼い頃に河田正子・孝子、安田祥子姉妹の童謡で戦後の苦しい時代を元気づけられた事を思い出しております。どうぞ日本の素晴らしい歌の数々をこれからも歌い続けて、私ども年寄りを元気づけて下さいますように。
- 患者の立場からすると人の集まりが嫌いな人が多いが、こういう機会を得て音楽を楽しむ事は、精神的に大変良いと思う。
- あっと言う間の 1 時間。ミュージカルショーを観に行った気分で嬉しくて、涙が出ました。有難うございました。
- 1 日も早く元気になりたいと思いました。
- 手術を目前に、きれいな歌声を聞き、心がなごみました。久しぶりに声を出すことが出来て、嬉しかった。

文責：管理課

病院を支える部署 Vol.5　総合相談センター

総合相談センター　磯飛　雄一

このコーナーでは、院内のさまざまな部署の業務内容や、そこで働く人たちを紹介しています。

Q. どんなことをしている部署ですか？

総合相談センターでは、昭和大学病院・昭和大学病院附属東病院をご利用いただく皆様に安心して治療を受けていただけるよう、お手伝いする窓口です。

主な業務は

- 「退院後のリハビリや介護」などに関する在宅に向けた環境設定や退院支援/調整
- 「医療費等」に関する経済的問題
- その他心理的・社会的問題の解決
- 社会復帰援助、受診・受療援助　　など

を看護師、社会福祉士が中心となって取り組んでいます。患者さん・ご家族が安心して治療生活を送れるように多職種が連携し合い、退院に向けた支援を効果的に進めています。

また、昭和大学病院は『地域がん診療連携拠点病院』であり、がん診療に関連する様々な相談に、定められた研修を受講した、経験を有したスタッフが対応しています。

※当院通院中でない方も、ご相談いただけます。

Q. 退院支援とは、どのような仕事ですか？

退院する患者さんやご家族が、病気や障害を抱えながらも、在宅（施設）など新たな療養の場で、安心して、自立した自分らしい生活を送ることができるよう、主治医、看護師と情報共有し、退院に向けて調整することです。

退院支援は、（1）退院支援が必要な患者さんのスクリーニング、（2）退院支援の方向性を決める、（3）退院後に使用する制度やサービスの調整という、主に 3 つのステップで行われますが、医療者主導ではなく、患者さんの意向に沿った形で退院支援を進めています。

Q. 患者さんへのメッセージをお願いします。

入院患者さんも高齢化が進んでおり、老老介護、独居など患者さんご家族の生活環境が複雑化、多様化してきています。そういった複雑な社会環境であるからこそ、私たち総合相談センタースタッフは、患者さん・ご家族の方の希望を尊重しながら、医師、看護師、社会福祉士、管理栄養士、薬剤師等の専門スタッフがチームとなり、お手伝いをさせていただいておりますので、どうぞお気軽にご相談ください。

総合相談センターのスタッフ

患者さんのご意見･要望

ご意見・要望	回　答	回答部署
入院中、携帯電話の充電ができなくて困りました。 テレビ同様にカードなどで充電もできるようになるといいと思います。	この度は貴重なご意見をありがとうございます。 入院患者さんには、病室等のコンセントは、医療機器等を使用するために設置しているもののため、それ以外の充電等での利用は御遠慮いただいておりました。ご協力いただき、ありがとうございました。 携帯電話の充電をカードなどで対応することについては、他にもご意見をいただいておりますので、現在検討中です。	管理課

各種お知らせ

第 74 回院内コンサート

日　時：7 月 23 日（土）　15：00～16：00

場　所：昭和大学病院　中央棟 1 階外来会計前

出　演：ＴＦＣ53（ザ フォーリーフ　クローバー　53）

内　容：コーラス（花、見上げてごらん夜の星を、少年時代ほか）

編集後記

梅雨は長く降り続く雨に、どうしても気持ちが沈みがちです。そんなとき、色鮮やかな花を見ると、気持ちが明るくなりませんか？　花には、見ている人を自然と癒し、リラックスをさせる効果があります。梅雨の雨を受けて咲くあじさいの手毬のように小さな花をまとまって咲かせる姿は、かわいらしく親しみやすさがありますよね。株の大きさを剪定によって保てるので、鉢植えや地植えなど、ライフスタイルに合った栽培が楽しめますよ。お気に入りのものを見つけてお部屋に飾ってみてはいかがでしょうか。

看護部　荒川 千春

昭和大学病院･附属東病院の理念

- 患者さん本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんが受診しやすい、患者さんのＱＯＬを重視した、質の高い医療を提供する。
- 地域医療機関との連携を推進し、特定機能病院としての医療を担う。
- 教育病院としての機能を充実して卒前・卒後の研修・実習および生涯教育を通して、質の高い医療人の育成を行う。
- 生命倫理を尊び、科学的根拠に基づいた高度な臨床研究を実施する。

ご意見・要望につきましては、メールアドレス：tayori@ofc.showa-u.ac.jp までお願いいたします。

病院広報委員会委員：荒川 千春、磯飛 雄一、大嶽 浩司、河村 満、佐藤 久弥、鈴木 隆、田代 ゆい 、田中 克巳、中村 清吾、二木 芳人、早川 友賀、平野 勉、結城 祐磨、吉田 仁、渡邊 聡（50 音順）